

大きな要因の一つとなっている。

(表 24) 「家族計画のための避妊方法－1998 年」

方法	1993(%)	1997(%)
ピル	52.3	62.3
DIU	10.0	9.7
Hormonal	0.6	0.5
避妊具	9.3	14.6
Espermicidas	0.9	2.1
自然	2.7	3.1
性交中断	17.6	7.1
Laqueação	5.9	—
その他	0.6	0.5

出典) INE, Estatísticas Demográficas 1998

Comissão para a Igualdade e para os Direitos das Mulheres

— Gabinete da Ministra para a Igualdade, Presidência do Conselho de Ministros,
Potugal ; Situação das Mulheres 1999 , 2000

ポルトガル国立統計院 (INE) が行った家族調査においては、避妊・最初の性的関係と避妊手段の使用・中絶に関する被面接者の回答は以下のように要約される。

《避妊》

- ・「家族計画」のパターンの変化は、近代的な避妊法の普及効果に関連する。
- ・ピル使用がすべての世代において最初の性的関係における第一の避妊手段となっており、被調査者の女性の全世代の 69%、男性 (相手の女性の使用) の全世代の 49% を占めた。次いで多く用いられる避妊法は男性用避妊具のコンドーム使用で、女性 (相手の男性の使用) の全世代の 12%、男性の全世代の 39% であった。
- ・被調査者の女性の回答を分析すると、ピルの使用が比較的定まっている。調査時 15～19 歳の女性の 61% は、最初の避妊手段としてピルを使用し、33% が相手の男性のコンドーム使用であったが、20～24 歳の女性になると、前者が 71%、後者が 20%、25～29 歳の女性は前者が 78%、後者が 14% となる。
- ・被調査者の男性の回答をみれば、若い世代、例えば、15～19 歳の層に関しては、86% が最初の避妊手段としてコンドーム使用の避妊法を用い、14% が相手の女性のピル使用で避妊を行っている。20～24 歳の層の男性は、前者が 72%、後者が 26% であり、また 25～29 歳の層は、それぞれ、49% と 45% となっている。ここで着目すべき点としては、1980 年代半ばからのエイズ (SIDA) 対策、特に性交渉時における男性避妊具使用による性病感染防止キャンペーンの広がりであり、80 年代後半から

90年代に入って若年層における避妊手段として男性避妊具使用の割合が増加した。

- ・調査時最近3ヵ月以内に採られた避妊手段に関しては、女性の15～19歳の最も若い層は55%がピル使用、39%が相手の男性の男性避妊具使用であり、20～39歳の間では、ピル使用が70%以上であった。男性は、15～19歳の間で100%が相手の女性のピル使用とあるが、これは被調査者の母数の少なさを考慮する必要もある。しかしながら、20～24歳の層の男性は80%が相手の女性のピル使用、12%が男性避妊具使用である。
- ・全体的な傾向として、近代的で安全な避妊方法としてピル使用、男性用避妊具（コンドーム）使用、そして比率は小さいが子宮内避妊具装置（DIU）の避妊手段を選択しているが、若年層においては男性用避妊具の使用がピル使用に次いで第2の位置に定着つつある。（参照、付表）

《最初の性的関係と避妊手段使用》

- ・最初の性的関係を結ぶ年齢は、避妊手段の使用年齢と同様低年齢化している。
- ・性的関係をはじめた時期は、男性の方が女性より早く、平均で男性が17.4歳、女性が20.6歳となっている。
- ・世代別にみると、女性は最初の性的関係をもつ年齢が年々低年齢化して、調査時45～49歳の層の女性の平均が21.5歳であったことに対し、より若い20～24歳の層の女性は19.8歳を示した。これに対し、男性の方は世代別に変化はみられないことから、性的関係を結ぶ年齢が低年齢化するという女性の性行動に関する最近の変化が認められる。
- ・最初の避妊手段の使用年齢に関しては、男女とも年々低年齢化しており、調査時45～49歳の層の女性の平均年齢は25.6歳であったが、20～24歳ではそれが20.7歳となっている。男性の方は、50～54歳の層が28.9歳、20～24歳が18.8歳となっている。
- ・男女の大部分は最初の性的関係をもつ際に避妊手段を用いない。女性は年齢層全体の63%、男性は73%であった。
- ・高齢者の層になると、最初の性的関係をもつ際に避妊手段を用いない比率が一層高い。例えば、調査時45～49歳の層の女性は18.9%、50～54歳の層の男性はわずかに8.4%が避妊手段を用いているにすぎない。（参照、付表）
- ・若年層と高齢者層との性行動における差異は、前者が最初の性的関係も避妊手段の使用も後者より年齢が早くなっていることである。これは、避妊法に関する適切な受容や情報の普及がみられることであり、家族計画に関連した諸問題が1970年代以降の公的政策のなかで明確に位置付けられて効果をみせたものと認められる。

《中絶》

- ・高齢の層において中絶を行った比率が多い。調査時 45～49 歳の層の女性はその年齢までに中絶を行った比率は、10.4%であった。
- ・低年齢層においては、はじめて中絶手術を行った比率が少なく、15～19 歳の層では 0.3%を超えなかった。
- ・異なる年齢層の間で、19 歳までの間に中絶を行った比率は少なく、被調査者各年齢層を通じて 1%を超えないが、20～24 歳で行った比率は各年齢層を通じて 3～4%、25～29 歳で行った比率は各年齢層を通じて 5～7%を示した。
- ・女性の人口が低年齢化すれば中絶を行う比率が小さくなる。これは、若年層において、避妊手段の効果的使用がみられることに関連している。
- ・35 歳以降に妊娠した女性の中絶の比率が一番高い。35～39 歳の間に妊娠した女性の中絶率は、115～220‰ (1,000 人当たり)、40～44 歳の間に妊娠した女性の中絶率は 200～400‰、45 歳以降に妊娠した女性の中絶率は約 700‰を示した。この点については、避妊法に関する無知などを含め、避妊手段使用の不足などで高齢で妊娠した女性が出産を望まずに中絶を選択したという傾向が認められる。(参照、付表)

2 - (4) 望む子どもの数

女性が出産する間隔、子どもの数は、様々な社会経済的な要因に関連する。後述する女性の高学歴化や労働市場参入と、結婚による住居獲得や、安定した収入確保、社会保障や育児支援などが効果的に機能することにおいて安定化すると思われる。

ポルトガル国立統計院 (INE) が行った家族調査においては、望む子ども数として被面接者の回答は以下のように要約される。

《望む子どもの数》

- ・被調査者の女性のどの年齢層も、最大希望する子どもの数は、平均 2.1 人である。この回答については、「希望」と「実際」との間では多くの場合「実際」の子どもの数が多いという傾向が認められるため、INE の調査報告では、今後のポルトガル人の出生に関してそれ程将来的に悲観的なデータではないとしている。
- ・子どもを最大 2 人までと希望する層がすべての年齢層において最大比率を示した。この点では若い世代の比率が若干高く、15～24 歳の女性で 62～64%の間の比率を示し、次の年齢層からはその比率が漸減して最低比率は 45～49 歳の層の 43%であった。
- ・「子どもがいらないまたは子ども 1 人まで」という選択は年齢が高まるにつれて増加する。例えば 15～19 歳の層の女性は 10%をやや超えるが、45～49 歳は約 30%で

ある。ただしこれは、35歳以上の女性は出生の時期を終えた結果「子どもがいらない、または子ども1人まで」という意思がはたらいたものと考えられる。

- ・「子ども3人または4人以上」を希望するという回答は高年齢になるにつれて増加している。
- ・被調査者の男性の傾向は大体女性の傾向と一致し、望む最大の子どもの数の平均は2.1人である。女性に比較して、「0～1人」「3人または4人以上」の比率は女性より若干比率は少ない。(参照、付表)

2 - (5) 国立統計院 (INE) 調査資料

2 - (5) - (1) 調査の取り組み

ポルトガル国立統計院(INE)において 1997年に行われた出生及び家族に関する調査報告書が1998年9月に公表された。この報告書は、調査によって収集された統計資料の概要を報告した Preliminary Report である (INE, Inquérito à Fecundidade e Família : Resultados Preliminares)。

これに先立つ INE の調査としては

- ① 1980年、World Fertility Surveys - WFS の共同研究プロジェクトへの参加。これは、WFS の専門家の技術協力と人口活動国連基金 (FNUAP - Fundo das Nações Unidas para as Actividades da População) の資金協力に基づく出生に関する調査。
- ② 1990年代に入り、出生率低下が人口問題を考える上で大きな関心と呼ぶようになった背景を受けて、1992年8月4日付統令第178号に基づく厚生省通達の「家族医療・出生・人的再生産に関する研究専門家グループ (Grupo de Trabalho para o Estudo da Medicina Familiar, Fertilidade e Reprodução Humana)」の設立。これは、INE 人口研究センターを主管とする専門家グループ。
- ③ 1993年9月、上記専門家グループ作成の調査報告書が厚生省より出版刊行。これにより、国連欧州経済委員会 (CEE/ONU - Comissão Económica das Nações Unidas para a Europa) 実施の出生・家族調査 (1991年より1996年まで続行予定) に対するポルトガルにおける人口調査の統合化の方向性を開く。特に、他国との比較分析の必要性が唱えられ、また、実施にあたっては、企画省、厚生省、及び雇用・社会保険省の横断的で統合的な調査の必要性がいわれるようになった。

上記①の1980年の調査は、インタビュー調査の対象を15～49歳の既婚者・結婚経験者の女性に限定し、その女性の居住の地理的範囲は、大陸部のみであった。一方1990年代に入り、ポルトガルにおいてEU諸国の少子化と類似の傾向がみられるようになった。

例えば、

- ① 1981年に15万2,061人の新生児が1997年には11万2,933人へと36%減少
- ② 晩婚化の進行
- ③ 子どもを産む女性の平均年齢が高齢化
- ④ 不妊の増加
- ⑤ 子どもを生まない結婚した女性が増加
- ⑥ 結婚件数の減少
- ⑦ 婚外子の増加
- ⑧ 離婚件数の増加
- ⑨ 配偶者一方（片親）の家族の増加

こうした状況にあつて、INEは、より幅を広げた社会的脈絡において少子化傾向を理解・認識する方向をとった。

すなわち、

- ① 少子化の要因として、競争社会における個人の社会参加がどうあるか
- ② 女性の教育、労働市場への参入
- ③ 家族における子どもの労働の役割の変化
- ④ 時代の変化に伴う信仰、価値観の変化、結婚・家族観の変化、避妊手段の普及と浸透、中絶数の増加

こうした様々な総合的問題意識の上で、INEは、1997年の調査において調査対象を1980年段階より拡大し、他のEU諸国との比較分析の可能性を考慮してより総合的な調査に着手した。

この1997年調査では、1991年国勢調査の源資料に基づいて女性に加えて男性も調査票配布対象とし、地理的範囲を先の大陸部限定からNUTS I及びIIへ拡大して調査票を配布した。回収は同年4月から3ヵ月弱で行われ、結果として、15～49歳の未婚及び既婚の女性6,260人、15～54歳の未婚及び既婚の男性3,130人を母数として、分析が進められた。

2 - (5) - (2) 調査資料

(付表1) 家族構成 (女性)

年齢階層 (調査時、歳)	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	全体
年齢層別家族構成—子ども及び配偶者の有無 (%) (a)								
a.子どもと配偶者	1.6	17.9	52.2	77.1	83.2	82.7	75.7	53.7
b.配偶者のみ	1.7	8.4	12.4	6.2	2.6	3.5	11.0	6.5
c.子どものみ	1.0	3.6	5.1	6.0	5.1	7.6	7.6	5.0
d.単身	95.8	70.1	30.3	10.8	9.1	6.2	5.7	34.7
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
年齢層別他の家族構成形態分布 (%) (b)								
e.両親又は義父母	94.5	75.3	40.0	20.2	16.4	12.6	10.6	40.7
f.他の親類	80.9	60.3	32.1	16.3	12.7	12.0	12.8	34.1
g.他の非血縁者	1.3	1.6	1.6	0.9	0.5	1.9	1.4	1.3
h.単身	0.1	1.4	1.2	1.4	0.9	0.8	1.8	1.1
i.少なくとも他の2世代	12.8	14.2	15.6	15.2	13.6	12.2	12.2	13.8
j.平均家族員数	4.5	4.2	3.8	4.0	4.1	4.1	3.7	4.1

(a) 養子及び前婚姻者との間で生まれた子を含む。

(b) e~Iの項で示された比率はこのなかでそれぞれが重複し、また a~d の項との比率上の関連はない。すなわち、同一の回答者が二つ以上の回答を示しうる。

(付表2) 家族構成 (男性)

年齢階層 (調査時、歳)	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	全体
年齢層別家族構成—子ども及び配偶者の有無 (%) (a)									
a.子どもと配偶者	0.2	6.3	31.6	65.6	79.4	84.1	86.3	78.4	49.9
b.配偶者のみ	0.8	5.0	14.1	9.5	4.1	5.1	7.3	12.7	7.1
c.子どものみ	0.0	0.0	0.3	0.9	1.2	1.2	1.3	0.9	0.7
d.単身	99.0	88.7	53.9	23.9	15.3	9.6	5.1	7.9	42.3
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
年齢層別他の家族構成形態分布 (%) (b)									
e.両親又は義父母	95.1	86.5	53.6	25.8	17.7	9.9	7.1	5.7	42.0
f.他の親類	87.0	72.3	42.0	22.5	13.7	13.3	14.5	17.3	38.4
g.他の非血縁者	0.5	1.9	1.1	1.1	0.9	0.7	0.9	1.9	1.1
h.単身	0.3	0.5	1.8	2.8	1.6	3.7	3.0	4.8	2.1
i.少なくとも他の2世代	12.6	9.8	10.5	11.5	9.0	10.7	12.6	14.0	11.2
j.平均家族員数	4.5	4.3	3.7	3.7	4.0	4.0	4.0	3.7	4.0

(a) 養子及び前婚姻者との間で生まれた子を含む。

(b) e~Iの項で示された比率はこのなかでそれぞれが重複し、また a~d の項との比率上の関連はない。すなわち、同一の回答者が二つ以上の回答を示しうる。

(付表3) 家族構成(女性)

年齢階層(調査時、歳)	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	全体
a. 回答者の母親が出産した子どもの数の分布比(%)								
1人(回答者)	12.1	9.4	8.9	8.3	8.9	9.0	7.2	9.2
2人	41.4	39.7	29.1	21.9	19.5	16.6	16.7	27.2
3人	22.8	18.4	19.8	17.6	15.9	15.3	12.2	17.6
4人以上	23.6	32.6	42.2	52.1	55.8	59.0	63.9	46.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
b. 回答者の母親の出産した子どもの平均人数								
	3.1	3.5	4.0	4.6	4.9	5.1	5.1	4.3
c. 回答者が15歳まで主に同居していた相手に関する分布比(%)								
両親と	87.9	89.0	85.9	87.4	88.5	83.5	84.1	86.7
父親のみと	0.4	0.4	0.4	0.8	1.1	0.4	0.6	0.6
母親のみと	7.5	6.1	8.3	6.3	4.8	9.1	6.5	6.9
その他	4.2	4.5	5.4	5.5	5.6	7.0	8.8	5.7
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
d. 同居中の両親が離婚又は別居した時点の回答者の年齢別累積分布比(%)								
0~4歳	3.3	3.3	2.5	1.5	1.7	2.8	2.0	
5~9歳	6.3	4.9	4.5	3.4	3.4	4.1	2.8	
10~14歳	8.4	6.8	5.8	4.7	3.9	4.3	3.4	
15~19歳	9.7	8.3	7.4	6.2	4.9	6.2	4.2	
20~24歳		9.0	8.6	6.6	5.6	6.3	4.6	
e. 両親との同居を止めた時点の回答者の年齢別累積分布比(%)								
15歳未満	4.5	5.6	6.7	7.1	8.7	10.7	14.0	
15~19歳	8.4	23.0	31.7	35.9	40.3	36.3	38.6	
20~24歳		31.0	60.7	68.1	72.1	76.8	77.9	
25~29歳			68.3	81.7	83.6	86.6	87.2	
f. 両親の家から出た時の平均年齢								
			22.7	21.9	21.4	21.3	21.3	

(付表4) 家族構成(男性)

年齢階層(調査時、歳)	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	全体
a. 回答者の母親が出産した子どもの数の分布比(%)									
1人(回答者)	8.5	7.7	6.5	8.6	9.0	7.4	8.2	7.8	8.0
2人	47.0	37.9	27.4	23.8	18.8	23.0	19.8	17.1	28.0
3人	19.9	21.4	23.5	19.5	18.0	18.1	15.9	14.4	19.2
4人以上	24.6	33.0	42.6	48.1	54.1	51.5	56.2	60.7	44.9
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
b. 回答者の母親の出産した子どもの平均人数									
	3.0	3.5	3.9	4.3	4.6	4.5	4.7	4.8	4.1
c. 回答者が15歳まで主に同居していた相手に関する分布比(%)									
両親と	90.0	90.8	87.8	89.4	87.9	86.7	87.6	81.1	88.0
父親のみと	0.3	0.2	1.0	0.2	1.2	0.6	0.8	2.4	0.8
母親のみと	5.7	5.4	7.5	5.5	5.5	8.3	5.6	9.1	6.5
その他	4.1	3.5	3.7	4.9	5.4	4.3	6.0	7.5	4.8
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
d. 同居中の両親が離婚又は別居した時点の回答者の年齢別累積分布比(%)									
0~4歳	2.3	0.7	2.9	1.3	1.5	1.5	0.9	1.6	
5~9歳	5.3	2.2	3.9	2.5	2.5	3.0	1.7	2.3	
10~14歳	9.7	4.9	6.4	4.3	2.9	3.6	2.1	2.3	
15~19歳	10.5	6.1	8.2	5.3	3.8	4.4	3.2	2.9	
20~24歳		6.6	9.3	6.2	4.6	4.8	3.4	2.9	
e. 両親との同居を止めた時点の回答者の年齢別累積分布比(%)									
15歳未満	4.5	2.9	5.0	5.0	7.4	10.2	12.1	15.1	
15~19歳	7.3	9.6	14.3	19.0	23.0	25.1	35.2	32.2	
20~24歳		17.4	40.7	53.0	59.9	71.1	68.8	63.4	
25~29歳			51.3	77.0	79.0	85.8	89.6	87.5	
f. 両親の家から出た時の平均年齢									
			28.5	24.6	23.6	23.1	23.2	23.6	

(付表5) 結婚 (女性)

年齢階層 (調査時、歳)	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49
a. 初婚 (legal ou de facto) 年齢別結婚年齢累積分布比 (%)							
15~19 歳	3.5	16.6	23.3	29.8	32.7	26.4	23.7
20~24 歳		28.6	58.5	66.0	70.6	75.6	72.6
25~29 歳			69.3	85.9	85.1	87.6	86.5
30~34 歳				88.9	89.6	92.2	90.6
35~39 歳					91.6	94.5	92.9
b. 最初の配偶関係が法的婚姻関係 (casamento legal) であった関係時年齢層別分布比 (%)							
15~19 歳	1.7	10.4	17.2	23.2	27.6	21.2	18.2
20~24 歳		19.7	45.7	55.1	62.4	66.0	62.1
25~29 歳			54.4	70.9	75.3	76.5	74.7
30~34 歳				72.7	77.9	79.0	78.3
35~39 歳					78.8	79.7	79.5
c. 最初の配偶関係が事実婚 (同棲) (de facto) であった関係時年齢層別分布比 (%)							
15~19 歳	1.7	6.1	6.1	6.5	5.2	5.1	5.5
20~24 歳		9.0	12.7	10.8	8.2	9.6	10.4
25~29 歳			14.8	15.0	9.8	11.1	11.7
30~34 歳				16.0	11.7	13.2	12.3
35~39 歳					12.8	14.8	13.4
d. 初婚の平均年齢				24.1	22.8	22.6	23.4

(付表6) 結婚 (男性)

年齢階層 (調査時、歳)	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54
a. 初婚 (legal ou de facto) 年齢別結婚年齢累積分布比 (%)								
15~19 歳	1.3	3.7	3.7	6.5	7.2	5.0	7.8	4.8
20~24 歳		13.3	33.1	42.4	48.5	58.7	50.4	42.5
25~29 歳			48.4	72.9	76.9	79.8	84.6	81.6
30~34 歳				78.4	86.6	86.8	92.7	91.1
35~39 歳					87.5	91.4	95.6	93.1
b. 最初の配偶関係が法的婚姻関係 (casamento legal) であった関係時年齢層別分布比 (%)								
15~19 歳	0.8	1.1	2.3	4.5	5.6	3.7	7.2	3.7
20~24 歳		7.4	24.4	33.1	40.0	53.3	45.0	38.8
25~29 歳			35.9	57.1	63.3	71.5	75.2	73.4
30~34 歳				60.3	69.6	75.9	80.1	81.3
35~39 歳					70.1	78.9	81.6	82.5
c. 最初の配偶関係が事実婚 (同棲) (de facto) であった関係時年齢層別分布比 (%)								
15~19 歳	0.5	2.6	1.4	1.9	1.7	1.3	0.6	1.1
20~24 歳		5.5	8.7	9.3	8.5	5.4	5.4	3.7
25~29 歳			12.5	15.8	13.6	8.3	9.4	8.3
30~34 歳				18.2	17.0	10.9	12.6	9.9
35~39 歳					17.4	12.5	14.0	10.6
d. 初婚の平均年齢				27.9	26.6	24.7	25.4	26.1

(付表 7) 出産児数 (女性)

年齢階層 (調査時、歳)	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	全体
a. 出産児数別分布 (%)								
0人	97.5	78.6	42.4	16.5	11.5	8.1	9.2	40.0
1人	2.4	17.3	37.4	33.7	22.6	21.9	20.3	22.1
2人	0.1	3.7	16.4	36.3	46.6	45.0	42.0	25.8
3人	0.0	0.3	2.2	9.3	11.7	16.5	17.4	7.6
4人	0.0	0.1	0.8	2.4	4.0	3.9	6.3	2.3
5人以上	0.0	0.0	0.7	1.8	3.6	4.7	4.8	
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
b. 平均出産児数	0.0	0.3	0.8	1.5	1.9	2.0	2.1	
c. 30歳までの平均出産児数				1.4	1.6	1.6	1.7	

(付表 8) 出産児数 (男性)

年齢階層 (調査時、歳)	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	全体
a. 出産児数別分布 (%)									
0人	99.8	93.0	66.3	29.8	16.4	12.9	7.3	7.5	46.3
1人	0.2	6.4	27.8	36.4	26.1	23.3	17.6	20.9	19.3
2人	0.0	0.2	5.2	28.1	44.8	43.0	43.0	39.6	23.1
3人	0.0	0.2	0.7	4.0	8.3	13.3	20.1	15.1	6.8
4人	0.0	0.0	0.0	1.2	2.6	3.8	7.6	8.2	2.5
5人以上	0.0	0.0	0.0	0.6	1.7	3.7	3.6	8.7	1.9
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
b. 平均出産児数	0.0	0.1	0.4	1.1	1.6	1.9	2.2	2.3	
c. 30歳までの平均出産児数				1.0	1.1	1.3	1.4	1.5	

(付表9) 出生暦 (女性)

年齢階層 (調査時、歳)	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49
a. 第一子出産時点の年齢層別累積分布比 (%)							
15歳未満	0.0	0.1	0.4	0.2	0.1	0.3	0.3
15~19歳	2.5	10.9	14.2	20.2	21.4	14.3	13.6
20~24歳		21.4	43.5	55.7	61.8	64.1	57.3
25~29歳			57.6	79.9	81.5	83.9	83.2
30~34歳				83.5	87.6	89.7	89.4
35~39歳					88.5	91.8	90.6
b. 第一子出産から第二子出産までの間隔							
0年	4.5	1.0	1.8	2.5	2.7	2.3	3.5
1年		6.9	8.4	12.1	14.3	17.4	21.6
2年		12.2	12.9	20.1	22.9	29.3	36.1
3年		14.4	20.0	28.0	34.9	40.2	46.1
4年		17.9	25.2	35.8	43.9	49.3	55.7
5年		18.3	29.7	41.6	51.8	55.6	62.0
6年		19.2	31.3	47.7	56.8	61.2	65.8
7年			32.4	52.0	61.3	64.5	68.4
8年			33.1	54.6	64.0	66.5	71.4
9年			33.5	55.5	66.1	69.3	72.8
10年			33.8	56.4	68.4	71.1	73.5
11年				57.4	69.7	72.5	74.0
12年				57.8	70.1	73.9	74.1
13年				58.3	71.1	74.2	74.3
14年				58.4	71.3	74.4	74.7
15年				58.4	71.6	74.4	74.7
c. 第二子出産から第三子出産までの間隔							
0年	0.0	2.7	1.6	2.3	0.8	2.0	2.0
1年		2.7	6.7	7.8	6.4	7.8	12.2
2年		8.4	12.1	14.4	13.1	14.0	19.4
3年		8.4	14.7	17.9	15.4	19.8	22.8
4年		10.8	15.2	20.5	19.9	22.1	27.3
5年			15.8	21.7	22.9	25.1	29.4
6年			16.9	23.5	24.2	28.3	31.2
7年			17.4	24.3	26.0	29.9	32.4
8年			17.9	24.7	26.9	31.1	34.1
9年				25.3	27.7	31.8	35.4
10年				26.1	28.3	31.9	36.2
11年				26.5	28.9	32.4	37.4
12年				26.7	29.1	33.0	37.8
13年					29.3	33.2	38.0
14年						33.4	38.4
15年						33.4	38.4

年齢階層 (調査時、歳)	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49
d. 累積出生率							
15~19 歳	26.5	122.5	167.2	235.2	256.2	181.2	177.9
20~24 歳		138.3	421.2	554.2	670.3	767.5	754.9
25~29 歳			247.6	579.3	562.1	614.1	722.9
30~34 歳				174.5	336.3	325.8	320.6
35~39 歳					62.4	136.4	119.9
40~44 歳						20.6	21.1
45~49 歳							1.4

(付表 10) 教育水準別初出産年齢 (女性)

年齢階層 (調査時、歳)	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49
a. ISCED0~2 教育水準(a)の回答者の第一子出産時点別累積分布比 (%)							
15~19 歳	2.9	20.3	22.6	26.1	27.2	15.8	15.3
20~24 歳		38.6	61.0	67.8	69.7	69.2	63.5
25~29 歳			73.4	87.7	86.3	86.7	85.0
30~34 歳				89.3	90.0	91.6	90.0
35~39 歳					91.0	92.5	91.0
b. ISCED3~4 教育水準(a)の回答者の第一子出産時点別累積分布比 (%)							
15~19 歳	1.3	2.3	1.9	6.0	7.0	4.5	12.4
20~24 歳		5.5	24.1	30.2	46.9	40.4	39.7
25~29 歳			40.8	62.9	69.1	74.6	73.4
30~34 歳				69.9	80.6	78.2	89.6
35~39 歳					80.6	86.3	89.6
c. ISCED5~6 教育水準(a)の回答者の第一子出産時点別累積分布比 (%)							
15~19 歳	0.0	0.0	0.0	1.6	1.0	5.6	0.0
20~24 歳		2.8	6.1	15.8	28.3	36.7	25.0
25~29 歳			21.4	51.7	67.1	72.2	76.8
30~34 歳				63.6	77.6	83.1	82.8
35~39 歳					78.9	87.9	86.8

(a) ユネスコ国際教育水準(International Standard Classification of Education)

ISCED 0~2 未就学児童教育から基礎教育 3 年(circulo)まで、すなわち 7 年間

ISCED 3~4 中等教育、すなわち第 8 年生から第 12 年生まで

ISCED 5~6 高等教育、すなわち大学学部、大学院修士課程、博士課程など

(付表 11) 教育水準別初出産年齢 (男性)

年齢階層 (調査時、歳)	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54
a. ISCED0~2 教育水準(a)の回答者の第一子出産時点別累積分布比 (%)								
15~19 歳	0.3	2.0	1.9	5.2	4.3	2.5	3.9	3.0
20~24 歳		9.6	26.5	35.2	41.3	42.0	28.7	24.8
25~29 歳			39.6	67.5	72.4	74.2	78.3	77.3
30~34 歳				74.8	82.0	85.5	87.8	90.4
35~39 歳					83.6	86.7	90.3	92.2
b. ISCED3~4 教育水準(a)の回答者の第一子出産時点別累積分布比 (%)								
15~19 歳	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	0.0	5.7
20~24 歳		0.8	1.7	14.7	14.0	32.6	16.5	22.8
25~29 歳			12.3	42.3	63.3	85.3	71.8	73.2
30~34 歳				52.4	80.6	96.1	95.4	86.6
35~39 歳					86.8	100.0	100.0	86.6
c. ISCED5~6 教育水準(a)の回答者の第一子出産時点別累積分布比 (%)								
15~19 歳	0.0	0.0	0.0	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0
20~24 歳		0.0	6.8	5.0	3.5	16.4	12.2	10.2
25~29 歳			32.2	17.9	33.7	53.6	65.2	64.0
30~34 歳				51.8	72.7	69.6	93.4	82.5
35~39 歳					78.6	76.6	96.8	95.6

(付表 12) 避妊法 (女性)

年齢階層 (調査時、歳)	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	全体
a. 最初に行った避妊手段(a)の分布比 (%)								
ピル(Pilula)	60.5	70.8	78.0	73.4	71.3	64.5	61.1	69.4
子宮内安全装置 Dispositivo Inter-terino	0.0	0.9	3.4	4.8	6.9	5.8	4.2	4.6
注射	0.0	0.0	0.6	1.2	0.5	2.0	0.8	0.9
膣内挿入人工避妊具等 Diafragma, conos, espuma	1.9	0.8	0.0	1.0	2.3	3.4	5.0	2.2
男性用装着避妊具 (コンドーム)	33.2	19.9	14.0	10.9	8.7	7.6	10.2	11.5
禁欲、安全周期	0.0	0.8	1.6	2.0	3.7	5.6	4.2	3.2
性交中断 (Coito interrumpido)	4.3	6.8	1.9	6.4	5.8	10.0	13.6	7.5
その他	0.0	0.0	0.6	0.4	0.7	1.1	0.9	0.6
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
b. 最近 3 ヶ月間に優先的に選択して実行した避妊手段(b)の分布比 (%)								
ピル(Pilula)	54.7	77.1	76.7	68.3	58.2	46.4	45.0	62.3
子宮内安全装置 Dispositivo Inter-terino	0.7	0.5	4.8	9.9	15.1	18.2	12.3	9.7
注射	0.0	0.0	0.3	0.4	0.7	1.1	0.9	0.5
膣内挿入人工避妊具等 Diafragma, conos, espuma	0.6	0.5	0.7	0.8	2.3	3.2	5.9	2.1
男性用装着避妊具 (コンドーム)	39.1	17.8	14.1	12.1	12.2	13.1	12.6	14.6
禁欲、安全周期	0.0	1.4	1.1	2.3	4.4	4.9	6.0	3.1
性交中断 (Coito interrumpido)	4.4	2.7	2.1	5.8	6.3	12.0	16.5	7.1
その他	0.5	0.0	0.3	0.3	0.9	1.0	0.8	0.5
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(a) 不妊に関しては、この予備調査段階においては、それが避妊または医学的理由のいずれによるかについての区別が不可能であるため、ここでは考慮されなかった。

(b) この質問に関しては、既婚者 (legal de facto) のみ含まれた。

(付表 13) 避妊法 (男性)

年齢階層 (調査時、歳)	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	全体
a. 最初に行った避妊手段(a)の分布比 (%)									
ピル(Pilula)	14.0	26.4	44.7	56.2	54.3	58.2	52.5	47.7	49.1
子宮内安全装置 Dispositivo Inter-terino	0.0	0.0	0.9	2.8	3.7	3.3	1.9	1.2	2.1
注射	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.7	0.2
膣内挿入人工避妊具 等 Diafragma, conos, espuma	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	2.7	3.4	2.3	1.7
男性用装着避妊具(コ ンドーム)	86.0	71.7	48.8	33.6	34.2	27.3	27.5	33.9	38.9
禁欲、安全周期	0.0	1.9	0.9	1.6	2.2	4.7	4.9	5.8	3.1
性交中断 (Coito interrumpido)	0.0	0.0	4.7	3.8	2.0	3.8	9.1	8.3	4.5
その他	0.0	0.0	0.0	1.4	0.5	0.0	0.6	0.0	0.4
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
b. 最近3ヶ月間に優先的に選択して実行した避妊手段(b)の分布比 (%)									
ピル(Pilula)	100.0	79.7	74.6	72.6	60.2	59.1	50.7	44.7	61.2
子宮内安全装置 Dispositivo Inter-terino	0.0	2.7	2.7	8.8	13.7	12.7	8.9	7.8	9.3
注射	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.4	0.7	0.2
膣内挿入人工避妊具 等 Diafragma, conos, espuma	0.0	0.0	0.9	0.3	1.4	0.9	2.6	4.4	1.6
男性用装着避妊具(コ ンドーム)	0.0	12.2	14.6	9.2	18.7	16.6	19.8	23.6	16.7
禁欲、安全周期	0.0	2.7	2.7	3.1	2.6	4.8	6.9	7.4	4.4
性交中断 (Coito interrumpido)	0.0	2.6	4.4	5.2	3.0	5.9	10.1	9.5	6.1
その他	0.0	0.0	0.0	0.4	0.3	0.0	0.6	1.8	0.5
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(a) 不妊に関しては、この予備調査段階においては、それが避妊または医学的理由のいずれによるかについての区別が不可能であるため、ここでは考慮されなかった。

(b) この質問に関しては、既婚者 (legal または de facto) のみ含まれた。

(付表 14) 最初の性交渉と避妊手段 (女性)

年齢階層 (調査時、歳)	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	全体
a. 最初の性交渉時の平均年齢		19.8	19.8	19.7	20.0	20.6	21.5	20.6
b. 最初の避妊手段使用時の平均年齢		20.7	21.5	21.9	22.8	23.7	25.6	23.4
c. 最初の性交渉時に避妊手段を使用した年齢別分布比 (%)	61.1	55.5	44.2	34.6	26.3	24.5	18.9	35.1

(付表 15) 最初の性交渉と避妊 (男性)

年齢階層 (調査時、歳)	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	全体
a. 最初の性交渉時の平均年齢		17.4	17.5	17.0	17.2	17.2	17.5	17.3	17.4
b. 最初の避妊手段使用時の平均年齢		18.8	19.4	23.3	24.4	24.0	24.8	28.9	24.1
c. 最初の性交渉時に避妊手段を使用した年齢別分布比 (%)	58.6	50.9	39.1	22.8	18.0	16.1	7.4	8.4	27.3

(付表 16) 人工中絶(a) (女性)

年齢階層 (調査時、歳)	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49
a. 最初に人工中絶を行った女性の年齢別累積分布比 (%)							
15~19 歳	0.3	1.0	0.8	0.7	2.1	0.6	1.1
20~24 歳		1.4	2.6	2.7	3.9	3.7	3.3
25~29 歳			3.5	5.0	5.6	7.2	6.7
30~34 歳				5.6	7.2	8.4	7.9
35~39 歳					8.0	9.7	9.4
40~44 歳						9.8	10.4
45~49 歳							10.4
b. 妊婦 1,000 人当り中絶率(b)							
15~19 歳	103.9	91.7	48.9	30.9	92.8	50.8	58.5
20~24 歳		32.5	51.0	44.4	38.7	42.2	49.4
25~29 歳			50.2	47.3	56.9	85.6	70.3
30~34 歳				56.5	68.7	75.6	80.7
35~39 歳					220.4	114.5	165.7
40~44 歳						197.7	405.9
45~49 歳							697.6

(a) 人工中絶 (IVG - Interrupção Voluntária da Gravidez) としては、自然流産以外の人工的中絶のすべてで、法的に予見されたケースその他を含む。

(c) 妊娠 1,000 人当り (これに関しては、自然流産、人工中絶、死産、出産で終わったケース

を含む)の数で、最後の妊娠年齢及び調査時年齢に基づく。

(付表 17) 望む子どもの最大数(a) (女性)

年齢階層 (調査時、歳)	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	全体
a. 望む子どもの最大数分布比 (%)								
0人	4.1	2.3	1.8	3.3	4.1	6.1	8.9	4.2
1人	8.0	9.7	13.0	14.5	18.0	21.3	20.7	14.6
2人	63.9	62.8	50.3	48.5	48.5	44.9	42.8	52.4
3人	12.7	13.8	17.4	13.7	12.9	16.6	16.8	14.8
4人以上	4.1	4.5	5.8	6.1	7.5	8.5	10.3	6.5
わからない	7.1	6.8	11.6	13.9	9.1	2.6	0.6	7.6
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
b. 望む子どもの最大数の平均								
	2.1	2.1	2.2	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1
c. 子どものいない回答者の望む子どもの最大数分布比 (%)								
0人	3.5	2.4	2.9	17.7	38.8	82.3	94.5	11.0
1人	7.2	10.4	10.8	15.9	6.8	9.1	2.9	9.9
2人	70.7	64.6	53.9	42.8	16.0	0.0	0.0	55.3
3人	12.4	15.6	19.4	10.3	0.0	0.0	0.0	13.8
4人以上	4.8	4.9	6.9	2.0	0.0	0.0	0.0	4.6
わからない	2.1	2.1	6.0	11.3	38.5	8.6	2.7	5.5
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
d. 子どもを1人もつ回答者の望む子どもの最大数分布比 (%)								
1人	26.9	16.9	23.9	39.1	76.6	96.0	97.9	50.9
2人	42.4	59.1	45.6	34.8	15.4	1.3	0.7	30.3
3人	15.0	8.3	12.8	5.6	0.0	0.0	0.7	6.0
4人以上	6.7	2.7	2.9	0.9	0.0	1.5	0.0	1.7
わからない	9.0	13.0	14.8	19.6	8.0	1.2	0.6	11.1
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
e. 子どもを2人もつ回答者の望む子どもの最大数分布比 (%)								
2人	100.0	61.0	64.1	80.9	91.3	97.5	98.9	88.4
3人	0.0	16.5	19.0	6.6	3.7	1.5	0.7	5.2
4人以上	0.0	4.3	5.8	1.3	0.9	0.0	0.4	1.3
わからない	0.0	18.2	11.1	11.2	4.1	1.0	0.0	5.2
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
f. 子どもを3人もつ回答者の望む子どもの最大数分布比 (%)								
3人		44.4	97.3	85.6	97.6	96.8	97.1	94.0
4人以上		32.0	4.3	11.0	0.0	0.0	0.7	2.7
わからない		23.7	8.5	3.4	2.4	3.2	2.1	3.3
合計		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(a) 望む子どもの最大数に関しては、既に出産した子どもと更に出産を望む子どもの数の和と理解される。

(付表 18) 望む子どもの最大数(a) (男性)

年齢階層 (調査時、歳)	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	全体
a. 望む子どもの最大数分布比 (%)									
0人	3.3	2.6	1.7	2.5	4.1	6.8	6.5	4.9	3.8
1人	8.4	8.8	9.5	11.6	13.6	21.5	16.7	21.3	13.2
2人	71.2	71.3	63.7	55.2	52.0	47.7	43.4	38.4	57.1
3人	10.4	8.8	14.9	13.8	13.5	13.8	19.8	14.7	13.4
4人以上	2.2	5.7	3.5	4.7	5.7	6.3	10.8	17.2	6.4
わからない	4.5	2.8	6.7	12.3	11.1	3.9	2.8	3.5	6.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
b. 望む子どもの最大数の平均									
	2.0	2.1	2.1	2.1	2.1	2.0	2.2	2.4	2.1
c. 子どものいない回答者の望む子どもの最大数分布比 (%)									
0人	0.6	3.0	1.8	9.2	18.8	53.5	87.5	66.9	8.6
1人	6.4	8.8	9.5	7.4	14.8	0.0	0.0	10.4	8.2
2人	75.6	72.9	67.7	61.5	34.5	34.7	4.0	6.2	64.9
3人	10.4	8.6	13.2	6.2	4.8	0.0	0.0	0.0	8.9
4人以上	4.1	5.3	3.1	3.4	4.9	0.0	0.0	0.0	3.9
わからない	3.0	1.5	4.7	12.2	22.2	11.8	8.5	16.6	5.5
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
d. 子どもを1人もつ回答者の望む子どもの最大数分布比 (%)									
1人	0.0	17.5	12.1	27.3	45.9	88.9	94.9	98.5	48.4
2人	44.1	57.0	53.9	44.6	37.4	7.6	3.1	0.0	32.6
3人	55.9	6.5	18.3	9.8	5.5	0.0	0.0	0.0	7.7
4人以上	0.0	11.0	3.7	1.1	0.0	1.0	0.0	0.0	1.8
わからない	0.0	8.1	12.1	17.1	11.2	2.5	2.0	1.5	9.5
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
e. 子どもを2人もつ回答者の望む子どもの最大数分布比 (%)									
2人		100.0	76.2	72.3	81.8	95.9	97.0	95.9	88.1
3人		0.0	14.7	17.1	9.6	3.5	1.2	0.8	6.7
4人以上		0.0	3.9	4.2	1.6	0.0	0.6	0.8	1.5
わからない		0.0	5.2	6.5	7.0	0.7	1.2	2.5	3.7
合計		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
f. 子どもを3人もつ回答者の望む子どもの最大数分布比 (%)									
3人		100.0	50.6	77.5	82.0	95.3	95.6	98.0	91.7
4人以上		0.0	49.4	17.2	8.0	0.0	0.0	0.0	3.5
わからない		0.0	0.0	5.3	10.0	4.7	4.4	2.0	4.8
合計		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(a) 望む子どもの最大数に関しては、既に出産した子どもと更に出産を望む子どもの数の和と理解される。

3. 社会経済変化と出生率

3-(1) 高学歴化

近年の教育開発促進で非識字率は30年間で大きく低下し(EU諸国との比較では識字率はまだ最下位)、1960年に33.1%示した非識字率は、1970年に約26%、1981年に約18%、そして1991年現在は11%まで低下している。就学者数については、90年代に入り、中等教育及び高等教育において増加がみられる。特に女性の教育水準の近年での上昇が顕著であり、これが全体的な増加に反映されている。1990年に15～65歳の人口のわずか12.4%が中等及び高等教育水準であったものが、この人口は1997年には22%まで上昇した。1998年、150万人以上の青少年が義務教育を就学した。女性の高等教育就学者が大きく増加する一方で、男女差が縮小の傾向を示す。

一方、その高学歴化は、参入すべき労働市場においては、高度な知的水準を求められる専門職への就労を促す結果となっており、その結果、女性が社会において安定した経済的社会的地位を獲得するまでは、専門性を高め、能力を向上させるために、時間を要する。したがって、女性の結婚及び出産はどうしても遅れがちになる。

(表 25) 「就学者数の推移 1990～1995 年」

年	未就学児教育 pré-escolar	基礎教育 básico	中等教育 secundário	高等教育 superior
1990	146,739	1,484,256	341,597	
1991	176,822	1,502,113	401,263	219,424
1992	179,135	1,441,889	415,861	247,523
1993	183,298	1,429,824	438,300	276,534
1994	185,088	1,408,449	457,194	300,573
1995	191,162	1,338,877	467,783	319,525

出典) INE e Ministério da Educação-Estatísticas da Educação

INE, Portugal Social, 1991/1995

INE, Anuário Estatístico de Portugal 1998

(表 26) 「6歳～29歳人口の教育水準 (1990-1995年) (%)」

教育水準		1990	1991	1992	1993	1994	1995
基礎	計	41.1	41.3	38.4	38.0	36.7	36.5
	男	42.3	42.4	39.4	39.1	38.1	37.5
	女	39.8	40.2	37.4	36.8	35.2	35.4
中等	計	9.7	10.2	10.6	12.4	13.5	14.3
	男	8.5	9.1	9.5	11.5	12.9	13.9
	女	10.9	11.3	11.8	13.3	14.1	14.8
高等	計	4.0	4.5	7.1	7.7	9.0	9.8
	男	3.3	4.0	6.0	6.7	7.4	7.9
	女	4.7	5.0	8.3	8.8	10.6	11.7

出典) INE, Inquérito ao Emprego

(表 27) 「15 歳以上の教育水準」

教育水準	男性	女性	合計	女性の率(%)
教育を受けていない	12.9	23.7	18.6	67.0
基本教育	71.5	59.2	65.1	47.8
第 1 ciclo	36.4	32.0	34.1	49.2
第 2 ciclo	19.2	14.5	16.7	45.4
第 3 ciclo	15.9	12.7	14.3	47.1
中等教育	10.4	10.3	10.3	52.1
高等教育	5.2	6.8	6.0	58.9
学士	1.1	2.5	1.8	70.4
学士と博士の間	3.7	4.1	3.9	55.3
大学院	0.4	0.2	0.3	36.1
総計	100.0	100.0	100.0	52.5

出典) INE, Inquérito ao Emprego (média anual, 1998)

Comissão para a Igualdade e para os Direitos das Mulheres

— Gabinete da Ministra para a Igualdade, Presidência do Conselho de Ministros,
Portugal ; Situação das Mulheres 1999 , 2000

(表 28) 「女性の就学比率」

教育レベル	女性の占める割合
幼児期	48.6
初等教育	48.3
1 ciclo	48.1
2 ciclo	47.1
3 ciclo	49.4
中等教育	51.9
高等教育	56.9

出典) Estatísticas da Educação 1996/97

Comissão para a Igualdade e para os Direitos das Mulheres

— Gabinete da Ministra para a Igualdade, Presidência do Conselho de Ministros,
Portugal ; Situação das Mulheres 1999 , 2000

3 - (2) 女性の労働力率・男女の賃金格差

女性の労働市場への参加は、政府によって、あるいは、女性の権利向上を求める諸団体の積極的な活動によって、近年積極的に促進されている。1990年代の労働人口（経済活動人口）の推移をみると、1990年の472万8,300人から1998年の498万6,800人へと5.5%の増加を示しているが、これは女性の労働人口の増加を反映したものであり、女性が16.3%の増加も示し